※令和４年度以降入学生用

学校番号	3022

令和８年度　商業科

教科	商業	科目	財務会計Ⅰ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「財務会計Ⅰ」（TAC）						
副教材等	「全商簿記２級論点別 NEW ステップアップ問題集　第２版」（TAC） 「令和８年度版　全商簿記実務検定　模擬試験問題集　２級」（実教出版） 「全商簿記１級 会計論点別 NEW ステップアップ問題集　第２版」（TAC） 「令和９年度版　全商簿記実務検定　模擬試験問題集　１級　会計」（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次で学習した「簿記」の学習内容を基礎に株式会社が行う財務会計について学習する。
・学習内容を習得するためには、反復練習が大切。「理解→実践・演習」を繰り返し、学習内容を定着させることが必要。
・理解した内容をもとに、実社会で活用できるよう、様々な課題に積極的に授業に取り組もう。

２　学習の到達目標

『知識・技術』
・財務諸表の作成に関する知識と技術を習得させ、財務会計の意義や制度について理解させる。
『思考力・判断力・表現力等』
・会計情報を提供し、活用する能力と態度を育てる。
『学びに向かう力、人間性等』
・財務会計で得た知識と技術を、実務で活用できる応用力をつけさせる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	財務諸表の作成に関する基礎的・基本的な知識を身につけ，財務会計の意義や制度について理解している。ビジネスの諸活動を計数的に把握し，的確に処理することができている。	いろいろな処理法や記帳法，財務諸表の作成方法について，なぜ，そのように行うのかなど自ら思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し，創意工夫する能力を身につけている。 また，その成果を会計情報の提供という形で適切に表現することができている。	財務会計に関心を持ち，その知識と技術の習得をめざして意欲的に取り組むとともに，ビジネスの諸活動を計数的に把握する実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	財務会計の基礎	・企業と会計 ・企業会計制度と会計法規	a：会計の意味や機能について正しく理解している。 b：会計公準がなぜ必要か説明できている。 c：財務会計の役割について，自ら進んで実際の事例を調べようとしている。	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	問題集 プリント 小テスト 授業態度
	貸借対照表	・貸借対照表のあらまし ・資産の意味・分類・評価 ・流動資産　PART1当座資産 ・流動資産　PART２棚卸資産・その他の流動資産 ・固定資産　PART1有形固定資産 ・固定資産　PART2無形固定資産 ・固定資産　PART3投資その他の資産 ・負債の意味と分類 ・流動負債 ・固定負債	a：貸借対照表の役割と区分・様式について，正しく理解している。 流動資産・固定資産・流動負債・固定負債の意味を理解し，適切な会計処理ができている。 b：貸借対照表の区分はなぜ必要か説明できている。 流動資産・固定資産・流動負債・固定負債種類とはどのようなものか説明できている。 c：貸借対照表の区分について，自ら進んで学習する態度を示している。 本章で学んだ内容を活かし，自ら進んで貸借対照表の作成に取り組もうとしている。	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	問題集 プリント 小テスト 授業態度

※令和４年度以降入学生用

2学期	貸借対照表	・純資産の意味と分類 ・資本金 ・資本剰余金 ・利益剰余金 ・自己株式 ・新株予約権 ・貸借対照表の作成	a: 純資産とはどのようなものか，正しく理解している。 資本金、資本剰余金、利益剰余金、自己株式、新株予約権の意味を理解し、適切な会計処理ができている。 報告式の貸借対照表の作成方法について，正しく理解している。 b: 純資産の分類について説明できている。 貸借対照表を作成するために必要な原則について，説明できている。 c: 本章で学んだことを活かし，自ら進んで貸借対照表の作成問題に取り組もうとしている。	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	問題集 プリント 小テスト 授業態度
	損益計算書	・損益計算書のあらまし ・損益計算の意味と基準 ・売上高 ・売上原価，販売費及び一般管理費 ・営業外収益・営業外費用 ・特別利益・特別損失 ・損益計算書の作成 ・その他の財務諸表	a: 損益計算書の役割と区分・様式を正しく理解している。 売上高、売上原価と販売費及び一般管理費、営業外収益・費用、特別利益・損失の意味を理解し、適切な会計処理ができている。 b: 損益計算書の区分はなぜ必要か，説明できている。 c: 本章で学んだ内容を活かし，自ら進んで損益計算書の作成に取り組もうとしている。	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	問題集 プリント 小テスト 授業態度
3学期	その他の会計処理	・役務収益・役務原価 ・外貨建取引 ・税効果会計	a: 役務収益と役務原価、外貨建取引、税効果会計の意味を理解し，適切な会計処理ができている。 b: 役務収益と役務原価、外貨建取引、税効果会計について説明できている。 c:その他の会計処理に興味を持ち，さらに進んだ会計処理について自ら進んで学習する態度を示している。	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	問題集 プリント 小テスト 授業態度

※令和４年度以降入学生用

	財務諸表の活用	・財務諸表のディスクロージャー ・財務諸表分析	a: ディスクロージャーとはどのようなものか正しく理解している。 b: ディスクロージャーがなぜ必要か，説明できている。 c: 財務諸表分析に興味を持ち，自ら進んで実際の企業の財務諸表を入手し，財務諸表分析を行う態度を示している。	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	問題集 プリント 小テスト 授業態度
	連結財務諸表	・連結財務諸表のあらまし ・連結財務諸表の作成	a: 連結財務諸表の作成方法を正しく理解している。 開始仕訳や連結修正仕訳を行うことができている。 連結精算表を作成できている。 b: 開始仕訳や連結修正仕訳がなぜ必要か説明できている。 c: 自ら進んで連結財務諸表の作成問題に取り組む態度を示している。	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	定期テスト 問題集 プリント 小テスト 授業態度	問題集 プリント 小テスト 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度